

# 目次

<b>MA-E3xx シリーズの操作</b>	3
<b>MA-E3xx シリーズ特有の操作</b>	3
全機種共通	3
MA-E350/FD-16	3
MA-E350/KLAD, MA-E350/NAD, MA-E350/NLAD, MA-E350/LAD, MA-E350/GLAD	3
MA-E350/KL(AD)(W)	4
MA-E350/GLAD	4
MA-E360/N	4
MA-E360/NL	4
MA-E370	4
MA-E3xx for IoT firmware	4
<b>Ubuntu Linux</b>	4
<b>ソフトウェア開発</b>	5
基本編 (ファームウェア作成まで)	5
応用編	5
プログラミング編	5
<b>ダウンロード</b>	5



# MA-E3xx シリーズの操作

## MA-E3xx シリーズ特有の操作

### 全機種共通

- ファームウェアの構造
- 導入済みサービス(v2.x まで) (daemon)
- 導入済みパッケージ一覧
- ブートデバイスの選択およびコンソールの切替 (DIPSW 設定)
- 本体ファームウェアでの起動
- Ethernet Port の割り当て
- LEDの割り当てと表示パターン、使用例
- オーバーレイ領域の管理
- パッケージシステムによる追加ソフトウェアの導入
- パッケージシステムによるソフトウェアの更新
- 出荷時状態での起動
- SDカードを利用したストレージ領域の拡張
- 実機上でのファームウェア作成 (obsolete, deleted)
- ファームウェアの更新
- ファームウェアファイルのカスタマイズ
- 起動ファームウェアのエリア切り替え
- ブートローダーでの操作
- SDカードからのブート
- NFS root での起動
- Webベースターミナル(butterfly)の利用
- パワーマネージメント(省電力動作)の利用
- TCP/UDP - Serial 変換の利用
- オンボード温度センサーのモニタリング
- WebUIを使用する (v4 系まで, obsolete)
- XIO-100を使用してDIOを増設する
- WireGuard VPN の利用
- .enable\_warplink\_isc

### MA-E350/FD-16

- DI/DO を利用する
- PPP 接続を行う (発信/着信) (obsolete)

### MA-E350/KLAD, MA-E350/NAD, MA-E350/NLAD, MA-E350/LAD, MA-E350/GLAD

- PPP 接続を行う (発信 状態監視機能あり)
- PPP 通信データ量を確認する
- AI(Analog IN) を利用する (IIO subsystem)
- DI/DO/RELAY OUT を利用する

## MA-E350/KL(AD)(W)

- 閉域網(CRG) を使う
- LTE モジュール (KYM11/KYM12) の管理
- KYM11 モジュール経由での時刻同期

## MA-E350/GLAD

- キャリアファームウェアの選択および通信事業者直接指定

## MA-E360/N

- IEEE802.15.4g(920MHz無線) を設定する (IPv6, 6LoWPAN)
- IPv4 の通信を IEEE802.15.4g の無線(6LoWPAN)でブリッジする
- IEEE802.15.4g モジュールファームウェアの更新

## MA-E360/NL

- 920MHz帯マルチホップ無線 SmartHop を使用する

## MA-E370

- モデムリレー機能を使用する
- SIPサーバを使用する
- モデムエミュレーション機能を使用する

## MA-E3xx for IoT firmware

- AWS IoTを使用する
- UPR Scalenics を使用する

## Ubuntu Linux

- Ethernet PHYのリンクスピードを固定する
- カスタムアプリケーションの自動起動設定
- Firewall の設定 (ufw)
- Firewall の設定 (FirewallD)

# ソフトウェア開発

ソフトウェア開発 (MA-E3xx シリーズ) ページの内容へのリンクとなっています。

## 基本編 (ファームウェア作成まで)

- 開発環境用仮想マシンのセットアップ (Obsolete)
- 開発環境のセットアップ(セルフ)
- 開発環境のセットアップ(クロス・ARM用)
- ARMエミュレータのセットアップ (QEMU)
- カーネルのビルド
- アップデート用ファームウェアの作成(クロス)
- ファームウェア更新時に任意の処理を行うファームウェアの作成

## 応用編

- JDKをインストールして使用する
- PC上で root filesystem を変更する(QEMU使用)

## プログラミング編

- RS-485通信を行う
- シリアルポート通信のプログラミング (Java)
- Modbus のプログラミング (pylibmodbus)
- DI 割込を使用したプログラミング

## ダウンロード

- MA-E3xx シリーズ

From:

<https://wiki.centurysys.net/> - MA-X/MA-S/MA-E/IP-K Developers' WiKi



Permanent link:

[https://wiki.centurysys.net/doku.php?id=mae3xx\\_ope:start&rev=1558942487](https://wiki.centurysys.net/doku.php?id=mae3xx_ope:start&rev=1558942487)

Last update: 2019/05/27 16:34